docomo

XPERIA Z1 SO-01F

クイックスタートガイド

'13.10

詳しい操作説明は、SO-01Fに搭載されている『取扱説明書』アプリ（eトリセツ）をご覧ください。

総合お問い合わせ先
〈ドコモ インフォメーションセンター〉
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）151　（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間　午前9:00～午後8:00（年中無休）

故障お問い合わせ先
■ドコモの携帯電話からの場合
（局番なしの）113　（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
■一般電話などからの場合
0120-800-000
※一部のIP電話からは接続できない場合があります。
受付時間　24時間（年中無休）

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ http://www.nttdocomo.co.jp/

マナーもいっしょに携帯しましょう。
○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。
※ 回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）

モバイル・リサイクル・ネットワーク

Li-ion 00

販売元　株式会社NTTドコモ
製造元　ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社

1277232712

SONY

'13.10（1版）1277-2327.1

はじめに

「SO-01F」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前やご利用中に、必ず同梱の「SO-01Fのご利用にあたっての注意事項・安全上／取り扱い上のご注意」および本書をお読みいただき、正しくお使いください。

SO-01Fの取扱説明書について

● SO-01Fの操作については、本書のほかに、本端末用アプリの『取扱説明書』で詳しく説明しています。『取扱説明書』アプリでは、説明ページの記載内容をタップして実際の操作へ移行したり、参照内容を表示したりできます。
『取扱説明書』アプリを利用するには、ホーム画面で▶［取扱説明書］をタップします。初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリをダウンロードしてインストールする必要があります。
アプリのダウンロードおよびアップデート時には、データ量の大きい通信を行いますので、パケット通信料が高額になります。このため、パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
● パソコンなどでご覧いただける『取扱説明書』（PDFファイル）は、次のドコモのホームページよりダウンロードできます。
http://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/index.html
※ 本書の最新情報もダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
● SO-01Fに関する重要なお知らせを次のホームページに掲載しております。ご利用の前に必ずご確認ください。
http://www.sonymobile.co.jp/support/use_support/product/so-01f/

操作説明文の表記について

本書では、各キー（キーアイコン）の操作を ⓟ、［カメラ］、［バック］、［ホーム］、［最近使用したアプリ］を使って説明しています。また、操作手順にアイコンなどを使用することにより、簡略化して次のように記載しています。
（例）ホーム画面から（アプリボタン）をタップしてアプリ画面を表示し、「電卓」をタップして起動する操作の場合

1 ホーム画面で▶［電卓］

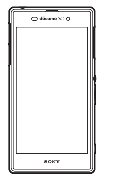
❖お知らせ
- 本書の操作説明は、お買い上げ時のホーム画面からの操作で説明しています。別のアプリをホーム画面に設定している場合などは、操作手順が説明と異なることがあります。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- 本書では、操作方法が複数ある機能や設定の操作について、操作手順がわかりやすい方法で説明しています。
- 本書では「SO-01F」を「本端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書はホームアプリが「ドコモ」の場合で説明しています。
本端末で利用するアプリ（ホームアプリ、ロック解除画面、電話帳アプリ、動画や音楽を再生するアプリ）を一括で切り替える場合は、ホーム画面で［ホーム設定］▶［優先アプリ設定］▶［OK］をタップします。

本端末のご利用について

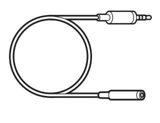
● 本端末は、LTE・W-CDMA・GSM／GPRS・無線LAN方式に対応しています。
● 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、Xiサービスエリアおよびその FOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態アイコンが4本たっている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
● 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA・GSM／GPRS方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞きとれません。
● 本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い場所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
● お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
● 大切なデータはmicroSDカードに保存することをおすすめします。
● 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がインストールを行うアプリなどによっては、本端末の動作が不安定になったり、お客様の位置情報や本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用されるアプリなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
● 本端末は、FOMAプラスエリアおよびFOMAハイスピードエリアに対応しております。

本体付属品を確認する

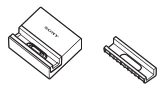
- SO-01F本体（保証書付き）



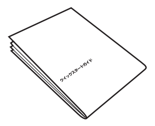
- テレビ・モバキャスアンテナケーブル SO01



- 卓上ホルダ SO18（保証書付き）

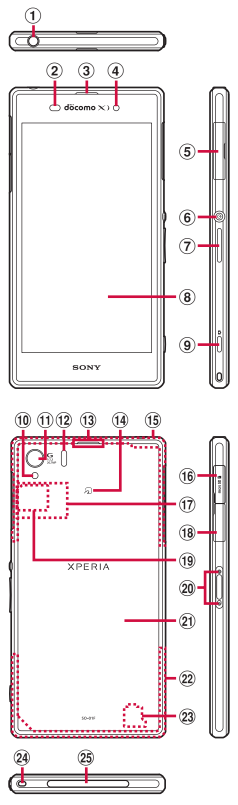


- SO-01Fのご利用にあたっての注意事項
安全上／取り扱い上のご注意
- クイックスタートガイド（本書）



お使いになる前の準備

各部の名称と機能



① ヘッドセット接続端子
② 近接センサー：通話中に顔の接近を感知し、タッチスクリーンのオンとオフを切り替えて誤動作を防止、画面の明るさの自動制御
③ 受話口／通知LED
④ フロントカメラレンズ
⑤ ドコモminiUIMカード挿入口
⑥ 電源キー／画面ロックキー：ⓟ
⑦ 音量キー／ズームキー
⑧ タッチスクリーン
⑨ カメラキー：［カメラ］
⑩ フラッシュ／フォトライト
⑪ カメラレンズ
⑫ 赤外線ポート
⑬ セカンドマイク：通話相手が聞き取りやすいようにノイズを抑制
⑭ マーク
⑮ FOMA／Xi／GPSアンテナ部※1
⑯ microSDカード挿入口
⑰ 銘板プレート※2
⑱ microUSB接続端子：充電時やMHL接続時に使用
⑲ ドコモminiUIMカード
⑳ 卓上ホルダ用接触端子
㉑ 裏面カバー
㉒ FOMA／Xiアンテナ部※1
㉓ Wi-Fi／Bluetoothアンテナ部※1
㉔ ストラップホール
㉕ 送話口（マイク）／スピーカー
※1 アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。
※2 IMEI情報などを印刷したシールが貼られていますので、銘板プレートは取り外さないでください。

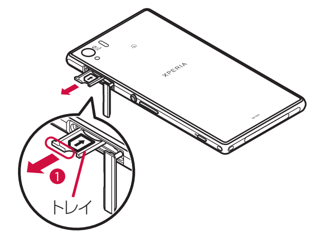
❖注意
- 近接センサー上にシールなどを貼らないでください。
- 裏面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 電池は本体に内蔵されており、取り外せません。

ドコモminiUIMカードの取り付け／取り外し

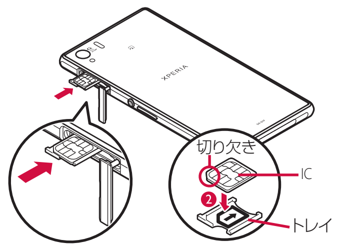
ドコモminiUIMカードとは、お客様の電話番号などの情報が記録されているICカードのことです。
ドコモminiUIMカードを取り付ける／取り外すときは、必ず本端末の電源を切ってから行ってください。

■ドコモminiUIMカードを取り付ける

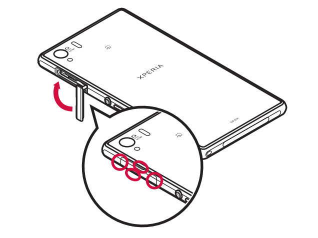
1 ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、トレイの突起部（❶）に指先をかけてまっすぐに引き出し、本端末からトレイを取り外す



2 ドコモminiUIMカードのIC（金属）部分を上にしてトレイにはめ込み（❷）、トレイごと本端末に差し込んで奥までまっすぐ押し込む
- 切り欠きの方向やトレイの差し込む方向にご注意ください。



3 ドコモminiUIMカード挿入口カバーを閉じて、○部分をしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認



■ドコモminiUIMカードを取り外す

1 ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、トレイの突起部に指先をかけてまっすぐに引き出し、本端末からトレイを取り外す
2 トレイからドコモminiUIMカードを取り出し、本端末にトレイを差し込んで奥までまっすぐ押し込む
- トレイの差し込む方向にご注意ください。

3 ドコモminiUIMカード挿入口カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認

❖お知らせ
- ドコモminiUIMカードを取り扱うときは、金属（IC）部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。故障や破損の原因となります。
- 本端末では、ドコモminiUIMカードを使用します。ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。
- ドコモminiUIMカードが本端末に取り付けられていないと、電話、パケット通信などの機能を利用することができません。
- ドコモminiUIMカードについて詳しくは、ドコモminiUIMカードの取扱説明書をご覧ください。

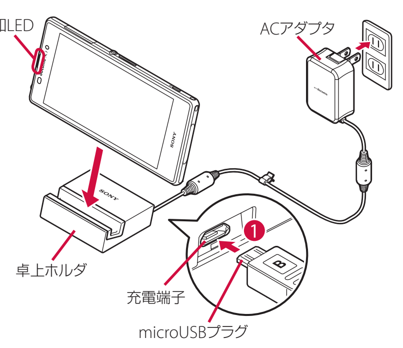
充電する

お買い上げ時の内蔵電池は十分に充電された状態ではありません。充電してからご使用ください。
- 充電には対応のACアダプタやmicroUSB接続ケーブルをご使用ください。対応充電器以外をご使用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。
- ACアダプタのケーブルやmicroUSB接続ケーブルは、無理な力がかからないように水平にゆっくり抜き差ししてください。

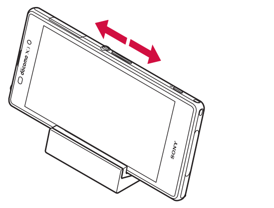
❖お知らせ
- 充電を開始すると、本端末の通知LEDが点灯します（P.14）。
- 電池残量は、画面上部のステータスバーで確認するか、ホーム画面で▶［設定］▶［端末情報］▶［端末の状態］をタップし、「電池残量」で確認できます。
- 電源オフの状態で充電を開始すると、操作はできませんが本端末の電源はオンになります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域では充電を行わないでください。

■卓上ホルダを使う

付属の卓上ホルダ SO18とACアダプタ 04（別売品）を使って充電する場合は、次の操作を行います。
- 必ず卓上ホルダ付属のアタッチメント（アタッチメント34Aまたはアタッチメント34B）を取り付けて充電してください（P.6）。アタッチメントを取り付けないで本端末を取り付けても充電できません。



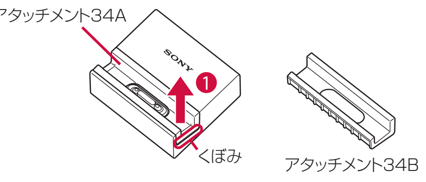
1 卓上ホルダの裏側の充電端子に、ACアダプタのmicroUSBプラグを刻印面（B）を上にして差し込む（❶）
2 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む
3 本端末を卓上ホルダに取り付け、カチッと音がするまで左右に動かす
- 正しく接合された場合は、本端末の通知LEDが点灯します。



4 充電が完了したら、卓上ホルダを押さえながら本端末を上方向に持ち上げて取り外す
5 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
6 ACアダプタのmicroUSBプラグを卓上ホルダから抜く

❖注意
- 卓上ホルダとパソコンを接続して充電することはできません。
- 接続方向をよくご確認の上、正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。

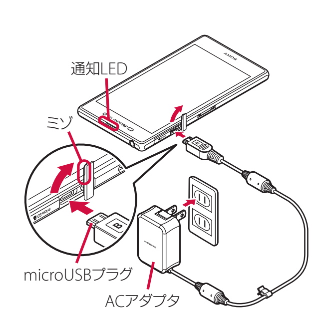
- お買い上げ時はアタッチメント34Aが卓上ホルダに取り付けられています。
- アタッチメント34Bは「純正卓上ホルダ対応」マークのついた端末カバー（市販品）のみ対応し、端末カバーを使用したまま卓上ホルダで充電することができます。
- 次の手順でアタッチメントの取り付け／取り外しを行います。



<取り付ける場合>
①アタッチメントの前後の形状と卓上ホルダの取り付け部分の形状をよく確認し、アタッチメントを卓上ホルダに合わせる
②アタッチメントをまっすぐしっかりと押し込み、卓上ホルダとすき間がないことを確認
<取り外す場合>
①アタッチメントの片側のくぼみに指先をかけ、卓上ホルダを押さえながら斜めに持ち上げて取り外す（❶）

■ACアダプタを使う

ACアダプタ 04（別売品）を使って充電する場合は、次の操作を行います。

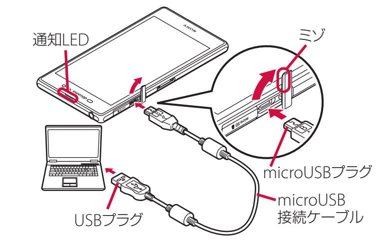


1 本端末のmicroUSB接続端子カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、ACアダプタのmicroUSBプラグを刻印面（B）を上にして、本端末のmicroUSB接続端子に水平に差し込む
2 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む
- 本端末の通知LEDが点灯します。

3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く
4 ACアダプタのmicroUSBプラグを本端末から水平に抜く
5 microUSB接続端子カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認

■パソコンを使う

microUSB接続ケーブル 01（別売品）を使って充電する場合は、次の操作を行います。



1 本端末のmicroUSB接続端子カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグを刻印面（⇝）を上にして、本端末のmicroUSB接続端子に水平に差し込む
2 microUSB接続ケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに差し込む
- 本端末の通知LEDが点灯します。
- 本端末上に「ソフトウェアをインストール」画面が表示されたら、［スキップ］をタップしてください。
- パソコン上に新しいハードウェアの検索などの画面が表示されたら「キャンセル」を選択してください。

3 充電が完了したら、microUSB接続ケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートから抜く
4 microUSB接続ケーブルのmicroUSBプラグを本端末から水平に抜く
5 microUSB接続端子カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認

❖お知らせ
- お買い上げ時は「USB接続モード」が「メディア転送モード（MTP）」に設定されているため、Microsoft Windows XPのパソコンで本端末を充電するには、パソコンにMTP driverのインストールが必要となります。Windows Media Player 10以降をインストールすると、MTP driverをインストールすることができます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 ⓟを1秒以上押す
- 本端末が振動し、しばらくするとロック解除画面が表示されます。

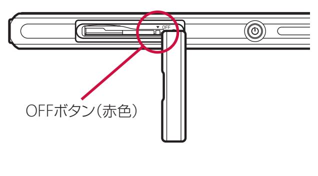
■電源を切る

1 ⓟを1秒以上押す
2［電源を切る］▶［OK］

❖お知らせ
- ⓟを1秒以上押す▶［電源を切る］をロングタッチ▶［OK］をタップすると、本端末を再起動してセーフモードで起動します。

■強制終了する

1 ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、赤色のOFFボタンを約3秒間押し、本端末が3回振動した後に離す



❖お知らせ
- ⓟと音量キーの上を同時に約3秒間押し、3回振動した後に指を離しても強制終了できます。

画面ロックを解除する

誤動作防止と省電力のため、設定時間を経過すると、画面のバックライトが消灯し、スリープモードや画面ロック状態になります。次の操作でスリープモードを解除し、画面ロックを解除してください。

1 ⓟを押す
- スリープモードが解除され、ロック解除画面が表示されます。

2 🔒
- 消灯前の画面が表示されます。

❖お知らせ
- バックライト点灯中に、消灯させて画面ロックをかける場合は、ⓟを押します。

初期設定を行う

電源を入れて画面ロックを解除した後に、言語を選択する画面が表示されたら、画面の指示に従って初期設定を行います。

1［日本語］▶［完了］▶➔
- 以降は画面の指示に従って以下の設定を行い、➔または［終了］をタップします。
- Wi-Fiネットワークに接続
- Sony Entertainment Networkに接続
- オンラインサービスのアカウント設定や自動同期の設定
- 優先的に利用するアプリケーションを選択

2［OK］▶［OK］
3 ドコモサービスの初期設定画面が表示されたら［進む］
- 以降は画面の指示に従って以下の設定を行い、［進む］をタップします。
- アプリを一括でインストールするかを選択
- おサイフケータイの初期設定を行うかを選択
- ドコモアプリパスワードを設定
- 位置検索を要求された場合の動作を設定

4［OK］
- ホーム画面の操作ガイドが表示されますので、［以後表示しない］／［OK］をタップすると、ホーム画面が表示されます。

❖お知らせ
- 後から言語を変更する場合は、ホーム画面で▶［設定］▶［言語と入力］▶［地域／言語］をタップします。各機能などを設定する場合は、ホーム画面で▶［設定］▶［ドコモのサービス／クラウド］／［セットアップガイド］などをタップして設定します。
- オンラインサービスを設定する前に、データ接続が可能な状態（LTE/3G/GPRS）であることをご確認いただくか、Wi-Fiネットワークに接続されていることをご確認ください（P.15）。
- Googleアカウントを設定しない場合でも本端末をお使いになれますが、Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。

Wi-Fiネットワークに接続する

Wi-Fi機能を利用すると、自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスなどの無線アクセスポイントに接続できます。
- Wi-Fiがオンのときでもパケット通信を利用できます。ただしWi-Fiネットワーク接続中は、Wi-Fiが優先されます。
- Wi-Fiネットワークが切断された場合には、自動的にLTE/3G/GSMネットワークモードでの接続に切り替わります。切り替わったままご利用される場合は、パケット通信料が発生する場合がございますのでご注意ください。

1 ホーム画面で▶［設定］
2 Wi-Fiの［スイッチ］をタップまたは右にドラッグ
3［Wi-Fi］
- 自動的に利用可能なWi-Fiネットワークをスキャンして、一覧を表示します。

4 接続したいWi-Fiネットワークを選択
- セキュリティで保護されたWi-Fiネットワークに接続する場合は、パスワードを入力▶［接続］をタップします。

❖お知らせ
- Wi-Fiネットワークへの接続が成功すると、「接続されました」と表示されます。異なるメッセージが表示された場合は、パスワード（セキュリティキー）をご確認ください。なお、正しいパスワード（セキュリティキー）を入力しても「接続されました」と表示されない場合は、正しいIPアドレスを取得できていないことがあります。電波状況をご確認の上、接続し直してください。
※［接続］をタップしてからメッセージが表示されるまでに5分以上かかる場合があります。
- ドコモのサービス／クラウドをWi-Fi経由で利用する場合は「Wi-Fiオプションパスワード」の設定が必要です。ホーム画面で▶［設定］▶［ドコモのサービス／クラウド］▶［ドコモアプリWi-Fi利用設定］▶［Wi-Fiオプションパスワード］をタップして設定します。

docomo Wi-Fi

docomo Wi-Fiはドコモの公衆無線LANサービスです。簡単な設定でdocomo Wi-Fiをご利用いただけます。docomo Wi-Fiはお申込みが必要な有料サービスです。

■docomo Wi-Fiを設定する

1 ホーム画面で▶［docomo Wi-Fiかんたん接続］

❖お知らせ
- 詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

アクセスポイントを設定する

インターネットに接続するためのアクセスポイント（spモード）は、あらかじめ登録されており、必要に応じて追加、変更することもできます。
アクセスポイントの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■アクセスポイントを確認する

1 ホーム画面で▶［設定］▶［その他の設定］
2［モバイルネットワーク］▶［アクセスポイント名］
- アクセスポイントを追加する場合は、⋮▶［新しいAPN］をタップします。

ロック機能

第三者による無断使用を防ぐために、「SIMカードロック」「画面ロック」を利用できます。

■SIMカードロック

ドコモminiUIMカードにPINコードという4～8桁の暗証番号を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力しないと使用できないようにロックする機能です。

1 ホーム画面で▶［設定］▶［セキュリティ］▶［SIMカードロック設定］
2［SIMカードをロック］
3 PINコードを入力▶［OK］
- 手順2の「SIMカードをロック」の項目にチェックが入ります。

❖お知らせ
- SIMカードロックを解除するには、同様の操作を行います。
- PINコードの入力を3回連続して間違えると、PINコードがロックされて使えなくなり、8桁のPINロック解除コード（PUKコード）の入力が必要になります。PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモminiUIMカードがロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。
- ご契約時、PINコードは「0000」に設定されていますが、お客様ご自身で変更できます。PINロック解除コードは変更できません。
- ネットワーク暗証番号、PINロック解除コード、SIMカードロックの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■画面ロック

本端末の電源を入れたり、スリープモードから復帰したりするたびに、画面ロックの解除が必要になるように設定します。画面ロックの設定には、「スワイプ／タッチ」「フェイスアンロック」「パターン」「PIN」「パスワード」の5種類があります。

1 ホーム画面で▶［設定］▶［セキュリティ］
2［画面のロック］
3 設定したい解除方法をタップ
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

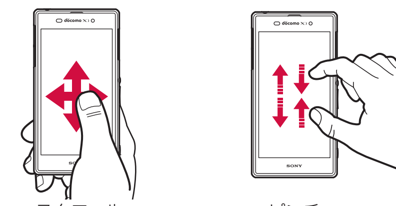
❖お知らせ
- 一度設定した画面ロックをかからない設定に戻す場合は、手順2で［画面のロック］をタップし、現在のロック解除パターン／PIN／パスワードを入力▶［設定しない］をタップします。「スワイプ／タッチ」に設定している場合は、手順2の後で［設定しない］をタップします。

基本操作

タッチスクリーンの使いかた

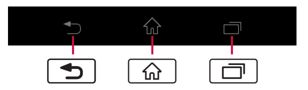
タッチスクリーン上では、次の操作ができます。

タップ	画面に軽く触れて指を離します。
ロングタッチ	画面に長く触れます。
フリック（スワイプ）	画面に触れて上下左右にはらうように操作します。
ドラッグ	画面に触れたまま目的の位置までなぞって指を離します。
スクロール	画面内に表示しきれないときなどに、表示内容を上下左右に動かして、表示位置をスクロール（移動）します。
ピンチ	画面に2本の指で触れ、指の間隔を開いたり（ピンチアウト）閉じたり（ピンチイン）します。一部の画面では、ピンチアウトすると表示を拡大、ピンチインすると表示を縮小します。



スクロール　　ピンチ

キーアイコンの基本操作



［バック］バック	直前の画面に戻ります。または、ダイアログボックス、オプションメニュー、通知パネルなどを閉じます。
［ホーム］ホーム	ホーム画面に戻ります。 ロングタッチして、🔍へドラッグすると、「しゃべってコンシェル」または「Google」アプリを起動できます。
［最近使用したアプリ］最近使用したアプリ	最近使用したアプリをサムネイルで一覧表示し、起動したり、一覧から削除したりできます。また、スモールアプリを使用したり、設定したりできます。

縦または横画面表示を自動で切り替える

本端末の向きに合わせて、自動的に縦画面表示または横画面表示に切り替わるように設定できます。

1 ステータスバーを下にドラッグ
2［画面の自動回転］
- 設定がオンになると、（青色）になります。

❖お知らせ
- ホーム画面など、表示中の画面によっては、本端末の向きを変えても横画面表示されない場合があります。
- 卓上ホルダで充電中は、自動回転の設定に関わらず、画面表示が切り替わる場合があります。
- 地面に対して水平に近い状態で本端末の向きを変えても、自動で縦／横画面表示に切り替わりません。

スクリーンショットを撮影する

現在表示されている画面を画像として撮影（スクリーンショット）できます。撮影したスクリーンショットは「アルバム」アプリで確認できます。

1 スクリーンショットを撮影したい画面で、ⓟと音量キーの下を同時に1秒以上押す
- スクリーンショットが撮影され、ステータスバーにが表示されます。

文字を入力する

本端末の文字入力方法は、あらかじめ日本語入力の「POBox Touch（日本語）」に設定されています。メールの作成や電話帳の登録などで文字入力欄をタップすると、画面にソフトウェアキーボードが表示され、12キー、QWERTY、50音、手書きかな、手書き漢字の5種類のソフトウェアキーボードを切り替えて文字を入力できます。

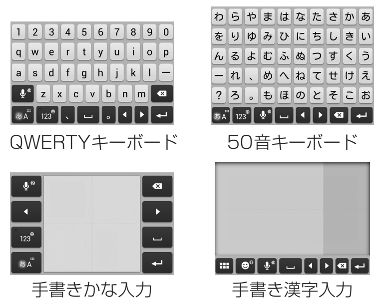
■ソフトウェアキーボードを切り替える

1 文字入力欄をタップ

12キーキーボード

2 ［あA］をロングタッチまたは上にフリック
- 手書き漢字入力の場合はをタップします。

3 ／／／
- QWERTYキーボード／50音キーボード／手書きかな入力／手書き漢字入力に切り替えます。



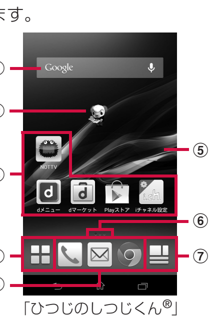
QWERTYキーボード　　50音キーボード
手書きかな入力　　手書き漢字入力

- ［あA］をロングタッチまたは上にフリックすると、次のアイコンも表示されます。
- ：POBox Touch（日本語）の設定画面が表示され、設定を確認・変更できます。
- ：プラグインアプリの一覧を表示します。
- ：半角／全角を切り替えます。
- ：ソフトウェアキーボードの大きさや位置を変更できます（横画面と手書き漢字入力は除く）。
- ：ソフトウェアキーボードを非表示にします。
- ：12キーキーボードに切り替えます。

❖お知らせ
- ソフトウェアキーボードを非表示にするには、画面左下に表示されるをタップします。
- 入力したかな文字に対して予測変換候補または直変換候補が表示され、入力したい語句をタップして入力できます。
- ［あA］をタップすると、「ひらがな漢字」→「英字」と入力する文字種が切り替わります（手書き漢字入力を除く）。
- ［123］をタップすると、「ひらがな漢字／英字」→「数字／記号」などと入力する文字種が切り替わります（手書き漢字入力を除く）。
- 手書きかな入力を利用すると、ひらがな、英字、数字、一部の記号を手書きで入力でき、入力した文字の上に次の文字を重ねて入力できます。
- 手書き漢字入力を利用すると、入力モードを切り替えずに、ひらがな、漢字、カタカナ、英字、数字、一部の記号を手書きで入力できます。設定していると、入力するエリアが自動で左にスクロールします。
- ［マイク］をタップすると、「ドコモ音声入力」または「Google音声入力」で文字を音声入力できます。また、ロングタッチまたは上にフリックすると、利用できるプラグインアプリの一覧が表示されます（手書きかな入力を除く）。
- ［⌫］をタップすると、カーソル位置の前の文字を削除します。
- ［123］をロングタッチまたは上にフリックするか、［☺］をタップすると、半角記号／全角記号の一覧を表示して入力できます。タブを切り替えると、顔文字の一覧を表示して入力できます。
- 12キーキーボードでは、キーを連続してタップするトグル入力のほかに、キーを上下左右方向へフリックするフリック入力で入力できます。

ホーム画面

ホーム画面はアプリを使用するためのスタート画面です。［ホーム］をタップすると表示され、最大7個のホーム画面を左右にフリックして使用します。ホーム画面ではアプリやウィジェットを移動・追加したり、壁紙を変えたりするなどのカスタマイズができます。



「ひつじのしつじくん®」
©NTT DOCOMO

①ウィジェット：Google検索
②マチキャラ
③アプリアイコン
④アプリボタン
⑤壁紙
⑥ホーム画面の現在表示位置
・ホーム画面を左右にフリックすると切り替えられます。
⑦マイマガジン
・「マイマガジン」機能は、今後提供されるアップデートにより利用可能となります。

❖お知らせ
- ホームアプリを切り替える場合は、ホーム画面で▶［設定］▶［セットアップガイド］をタップし、「優先アプリケーション」画面で［今すぐ変更］▶［ホームアプリ］をタップします。また、ホーム画面で▶［設定］▶［個人設定］▶［優先アプリ設定］▶［ホームアプリ］をタップしても切り替えられます。

■ホーム画面にアプリなどを移動／追加する

ホーム画面は、壁紙を変えたり、アプリアイコンやウィジェットなどを移動／追加／削除したりできます。

1 ホーム画面上のアイコンがない部分をロングタッチ
2［アプリを表示］／［ウィジェットを表示］／［フォルダを作成］／［きせかえを変更］／［壁紙を変更］／［マチキャラ表示設定］のいずれかをタップ
- アプリやウィジェットを移動／追加する場合は、アイコンをロングタッチして画面下部のホーム画面表示域までドラッグします。

❖お知らせ
- ホーム画面でアプリ、ウィジェット、フォルダのアイコンをロングタッチすると、そのままドラッグして移動したり、画面上部に表示される「アプリ一覧に戻す」／「ホーム画面から削除」／「アンインストール」にドラッグしたりしてホーム画面から削除できます。
- 手順2で［ホーム画面一覧］をタップすると、ホーム画面の追加／削除などができます。

アプリ画面

本端末の各機能をご利用になるには、ホーム画面のアプリやウィジェットのアイコンをタップして主な機能を操作できますが、ホーム画面にない機能はアプリの一覧画面でアイコンをタップして起動することが基本操作となります。

■アプリを起動する

1 ホーム画面で[アプリ]

①アプリ／ウィジェット／壁紙タブ
②アプリアイコン一覧
・ホーム画面上のアプリは一覧に表示されません。
③ホーム画面表示域
④オプションメニューアイコン
⑤おすすめボタン
⑥一覧画面の現在表示位置
・アプリアイコン／ウィジェット一覧ごとに表示されます。

2 左右にフリックして使うアプリのアイコンをタップ

❖お知らせ
- アプリ画面で、アプリアイコンやウィジェットをロングタッチ▶画面下部のホーム画面表示域へドラッグすると、ホーム画面にアプリアイコンを移動したり、ウィジェットを追加したりできます。
- 複数のアプリを起動していると、電池の消費量が増えて使用時間が短くなることがあるため、使用しないアプリは終了することをおすすめします。アプリを終了するには、使用中のアプリの画面で[戻る]をタップしてホーム画面を表示させるか、[最近]▶［全アプリ終了］をタップします。

本端末の状態を知る

■自分の電話番号を表示する

次の操作で電話番号のほか、電池残量など本端末の状態を確認できます。

1 ホーム画面で[アプリ]▶［設定］

2［端末情報］▶［端末の状態］
- 「電話番号」欄に電話番号が表示されます。

■通知LEDについて

通知LEDの点灯、点滅により、充電を促したり、充電中の充電状況、メールの受信などをお知らせしたりします。

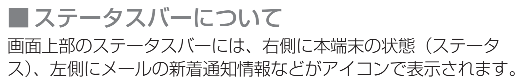
LEDの色と点滅	通知内容
赤の点灯	充電中に電池残量が14%以下であることを示す
橙の点灯	充電中に電池残量が15%～89%であることを示す
緑の点灯	充電中に電池残量が90%以上であることを示す
赤の点滅	電池残量が14%以下であることを示す
白の点滅※	不在着信、新着メッセージ（SMS）、新着Gmailがあることを示す

※ バックライト消灯中や、ロック解除画面を表示中に点滅します。

❖お知らせ
- 電池残量が十分でない場合は、本端末の電源を入れるために[電源]を押すと通知LEDが赤色で3回点滅します。
- 電源オフの状態で充電を開始すると通知LEDが赤く点灯しますが、ディスプレイに電池の状態が表示されると、電池残量を示す色で通知LEDが点灯します。

■ステータスバーについて

画面上部のステータスバーには、右側に本端末の状態（ステータス）、左側にメールの新着通知情報などがアイコンで表示されます。



ステータスバー

■主なステータスアイコン

- ：電波状態
- ：圏外
- ：3G（パケット）使用可能
- ：LTE使用可能
- ：Wi-Fi接続中
- ：Wi-Fi通信中
- ：機内モード設定中
- ：マナーモード（バイブレーション）に設定中
- ：マナーモード（ミュート）に設定中
- ：電池の状態
- ：充電中

■主な通知アイコン

- ：新着Eメールあり
- ：新着Gmailあり
- ：新着メッセージ（SMS）あり
- ：着信中／発信中※／通話中※
- ：不在着信あり
- ：USB接続中
- ：Wi-Fiオープンネットワーク利用可能

※ ホーム画面などの別の画面に切り替えると表示されます。

■通知パネルを開く

ステータスバーに通知アイコンが表示されている場合は、ステータスバーを下にドラッグして通知パネルを開き、通知アイコンの内容を確認したり、アプリを起動したりできます。

❖お知らせ
- 通知パネルを閉じるには、[戻る]をタップします。
- 通知パネル上でピンチすると、通知内容によっては、「共有」や「発信」などの操作画面を表示／非表示できます。
- 通知パネル内の表示を削除するには、通知パネルを開いて［すべて削除］をタップするか、通知パネル内の通知を左右にフリックします。
- 通知内容によっては通知を削除できない場合があります。
- 通知パネルを開いて、クイック設定ツールを利用して機能のオン／オフなどを設定できます。また、ツールの数や並び順は変更できます。

■マナーモードを設定する

着信音量を0に設定します。マナーモード設定中でも、シャッター音、動画・音楽・アラームなどの音声、通話中のダイヤルパッド操作音や［通話終了］をタップしたときの音は消音されません。また、音設定の「音量」で「着信音と通知音」の音量を調節したり、音量キーの上を押して音量を上げたりすると、マナーモードは解除されます。

1 ステータスバーを下にドラッグ

2［サウンド］
- [アイコン]をタップするとマナーモード（バイブレーション）に設定でき、[アイコン]をタップするとマナーモード（ミュート）に設定できます。[アイコン]をタップするとマナーモードが解除されます。

❖お知らせ
- [電源]を1秒以上押す▶[アイコン]／[アイコン]／[アイコン]をタップしてもマナーモードを切り替えることができます。
- 音量キーの下を押し続けるとバイブレーションに、バイブレーション設定中に音量キーの下を押すとミュートに設定できます。画面ロックの解除画面表示中や通話中、カメラやWALKMANなどの一部のアプリでは、音量キーの下を押してマナーモードを設定できません。

■機内モードを設定する

電話、インターネット接続（メールの送受信を含む）など、電波を発する機能をすべて無効にします。

1 ステータスバーを下にドラッグ

2［機内モード］
- 機内モードを設定すると、ステータスバーに[アイコン]が表示されます。

❖お知らせ
- [電源]を1秒以上押す▶［機内モード］をタップしても、機内モードのオン／オフを設定できます。

電話

電話をかける

1 ホーム画面で[電話]▶「ダイヤル」タブをタップ

2 電話番号を入力▶[発信]
- [削除]をタップすると、番号を削除できます。

3 通話が終了したら［通話終了］

❖お知らせ
- 手順2で、電話番号が未入力の状態で[発信]をタップすると、発信履歴の最新の電話番号が入力されます。
- ホーム画面で[アプリ]▶［ダイヤル］をタップすると、Xperia™の電話アプリを起動できます。

緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上保安本部への通報	118

❖注意
- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがあります。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 本端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。

❖お知らせ
- 日本国内では、ドコモminiUIMカードを取り付けていない場合、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- ロック解除画面などで［緊急通報］をタップして、緊急通報をかけることができます。ただし、日本国内では、PINコード入力画面、PINコードロック中、PUKロック中には緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- 着信拒否設定がオンの状態で緊急通報をかけると、着信拒否設定は自動的にオフになります。

電話を受ける

1 着信時に[アイコン]（左）を[アイコン]（右）へドラッグ
- 画面ロックを設定中でも同様の操作で応答できます。

2 通話が終了したら［通話終了］

■着信音を聞こえないようにする

1 着信時に音量キーまたは[電源]を押す

❖お知らせ
- ホーム画面などで音量キーを押すと、着信音量を調節できます。

■着信を拒否する

1 着信時に[アイコン]（右）を[アイコン]（左）へドラッグ

通話中の操作

[アイコン]（オプションメニュー）	「保留」「イコライザー」「ゆっくりモード」を設定します。 ・保留の解除は保留中に［保留解除］をタップします。 ・保留を設定するには「キャッチホン」の契約が必要です。
[アイコン]（電話帳）	通話中に電話帳一覧画面を表示します。
[アイコン]（スピーカー）	スピーカーフォンのオン／オフを設定します。 ・通話相手の声をスピーカーから流して、ハンズフリーで通話します。
[アイコン]（ミュート）	通話中の送話口（マイク）の消音のオン／オフを設定します。
[アイコン]（ダイヤルキー）	追加したい電話番号を入力して電話をかけます。 ・最初の通話は自動的に保留中になります。 ・通話を追加するには、「キャッチホン」の契約が必要です。
通話終了	通話を終了します。

❖注意
- 聴力を損なわないために、スピーカーフォンがオンになっている状態で本端末を耳に当てないでください。

■通話音量を調節する

1 通話中に音量キーを押す

発着信履歴を表示する

発着信履歴画面には、不在着信履歴（[アイコン]）、着信履歴（[From]）、および発信履歴（[To]）などが時系列で一覧表示されます。一覧の右端の[アイコン]をタップして電話をかけることができます。
最大500件まで表示が可能です。

1 ホーム画面で[電話]▶「発着信履歴」タブをタップ
- 発着信履歴に表示された履歴をタップすると、電話の発信やメッセージ（SMS）の送信などができます。

■発着信履歴を削除する

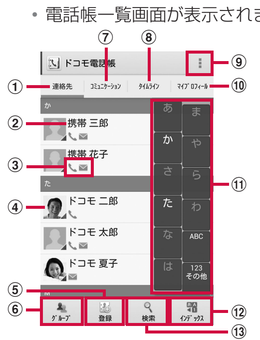
1 ホーム画面で[電話]▶「発着信履歴」タブをタップ▶削除したい発信履歴／着信履歴をロングタッチ

2［通話履歴から削除］▶［OK］

❖お知らせ
- 全件削除する場合は、発着信履歴画面で「着信」タブ／「全て」タブ／「発信」タブをタップ▶[メニュー]▶［全件削除］▶［OK］をタップします。

電話帳

1 ホーム画面で[アプリ]▶［ドコモ電話帳］▶「連絡先」タブをタップ
- 電話帳一覧画面が表示されます。



①連絡先タブ
②電話帳に登録された名前
③登録内容
・登録内容がアイコンで表示されます。
④電話帳に設定された写真
・写真をタップすると、電話をかけたり、メッセージ（SMS）やメールを送信したりできます。
⑤登録
⑥グループ
・電話帳グループを表示します。［閉じる］をタップすると、グループ表示を終了します。
⑦コミュニケーションタブ
・電話発着信、メッセージ（SMS）の送受信、ドコモメール、SNSのメッセージの送受信履歴が表示されます。
・メッセージ（SMS）、ドコモメールを表示するには、あらかじめ電話帳一覧画面で、「コミュニケーション」タブをタップ▶[メニュー]▶［取得設定］▶履歴を取得するサービスの［取得］をタップし、サービスを登録しておく必要があります。
・SNSのメッセージは、クラウドを利用開始の上、「マイSNS」機能を利用している場合のみ表示されます。
⑧タイムラインタブ
・「フレンドNEWS」機能、および「マイSNS」機能によるSNS・ブログのつぶやきやメッセージなどが表示されます。表示するにはクラウドへのログインおよび「マイSNS」機能を設定する必要があります。
⑨オプションメニュー
⑩マイプロフィールタブ
・自分の電話番号を確認できます。
⑪インデックス文字表示域
・インデックス文字をタップすると、インデックス文字に振り分けられている電話帳を表示します。
⑫インデックス
・インデックス文字を表示し、五十音順、アルファベット順などで検索できます。
⑬検索

❖お知らせ
- ホーム画面で[アプリ]▶［連絡先］をタップすると、Xperia™の電話帳アプリを起動できます。
- 電話帳にてクラウドサービスをご利用になるには、「ドコモ電話帳」アプリが必要です。「ドコモ電話帳」アプリを初めて使用するときは（アプリの初期化後を含む）、「クラウドの利用について」画面が表示され、［利用する］をタップするとクラウドにログインできます。
- 名刺作成アプリを使って作成した名刺データをマイプロフィールに保存し、ネットワーク経由で交換することができます。初めて使用するときは、電話帳一覧画面で、「マイプロフィール」タブをタップし、［新規作成］をタップして、表示される画面の指示に従って操作してください。
- microSDカードなどの外部記録媒体を使用して、「ドコモバックアップ」アプリを利用すると、電話帳、ドコモメール、ブックマークなどのデータの移行やバックアップができます。操作方法については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

■電話帳を削除する

1 ホーム画面で[アプリ]▶［ドコモ電話帳］▶［連絡先］タブをタップ▶[メニュー]▶［削除］▶削除する電話帳にチェックを入れる
- すべての電話帳を削除するには「全選択」にチェックを入れます。
- ［インデックス］をタップして、削除したい電話帳を検索できます。

2［削除］▶［OK］

メール／インターネット

ドコモメール

ドコモのメールアドレス（@docomo.ne.jp）を利用して、メールの送受信ができます。

1 ホーム画面で[ドコモメール]
- 以降は画面の指示に従って操作してください。

メッセージ（SMS）

携帯電話番号を宛先にして、全角最大70文字（半角英数字のみの場合は最大160文字）までのテキストメッセージが送受信できます。

■メッセージ（SMS）を作成・送信する

1 ホーム画面で[アプリ]▶［メッセージ］

2 [アイコン]（新規作成）

3 送信相手の電話番号を入力
- [メニュー]▶［宛先を追加］をタップすると、登録されている連絡先から選択できます。

4［メッセージを作成］▶本文を入力

5［送信］

■受信したメッセージ（SMS）を読む

メッセージ（SMS）を受信すると、ステータスバーに[アイコン]が表示されます。

1 ホーム画面で[アプリ]▶［メッセージ］

2 読みたいメッセージ（SMS）の送信者を選択
- メッセージ（SMS）本文が表示されます。

Eメール

mopera UメールのEメールアカウント、一般のISP（プロバイダ）が提供するPOP3やIMAPに対応したEメールアカウントなどを設定して、Eメールを送受信できます。

■Eメールを送信する

1 ホーム画面で[アプリ]▶［Eメール］
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、[アイコン]（作成）をタップします。

2 送信相手のEメールアドレスを入力
- [アイコン]をタップすると、登録されている連絡先から選択できます。

3 件名や本文を入力

4［送信］

❖お知らせ
- Eメールアカウントを設定していない場合は、初期設定画面の指示に従って設定します。複数のEメールアカウントを設定することもできます。

Gmail

Googleアカウントを設定すると、Gmailを使用してEメールを送受信できます。

■Gmailを送信する

1 ホーム画面で[アプリ]▶［Gmail］
- 受信トレイなどが表示されます。新規メールを作成するには、[アイコン]（作成）をタップします。

2 メールの作成が終了したら、[アイコン]（送信）

❖お知らせ
- Googleアカウントを設定していない場合は、初期設定画面の指示に従って設定します。複数のGoogleアカウントを設定することもできます。

緊急速報「エリアメール」

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信できるサービスです。
- エリアメールはお申し込みが不要の無料サービスです。

■緊急速報「エリアメール」を受信する

内容通知画面が表示され、ブザー音または専用着信音とバイブレーションでお知らせします。

■緊急速報「エリアメール」を設定する

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

1 ホーム画面で[アプリ]▶［災害用キット］▶［緊急速報「エリアメール」］

2 [メニュー]▶［設定］

受信設定	エリアメールを受信するかどうかを設定します。
着信音	エリアメール受信時の鳴動時間と、マナーモード中でも専用の着信音を鳴らすかどうかを設定します。
受信画面および着信音確認	緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報の受信画面と着信音を確認できます。
その他の設定	緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報以外で利用するエリアメールの受信登録／削除の設定をします。

Google Chrome

Google Chromeを利用してインターネットへ接続します。
インターネットへ接続するためのプロバイダ（ISP）やアクセスポイントなどの登録・設定は、通常使う接続先（spモード）があらかじめ設定されています。

※ spモードはNTTドコモのスマートフォン向けISPです。インターネット接続に加え、ｉモードと同じメールアドレス（@docomo.ne.jp）を使ったメールサービスなどがご利用いただけます。spモードはお申し込みが必要な有料サービスです。spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

■インターネットに接続する

1 ホーム画面で[Chrome]
- 初めて利用するときは、「Google Chrome利用規約」の同意画面で［同意して続行］をタップします。続けてGoogle Chromeのログイン画面で［ログイン］／［スキップ］をタップします。
- ウェブページ表示画面で[アイコン]や[メニュー]をタップすると、新しいタブを開いたりGoogle Chromeの設定を変更したりできます。

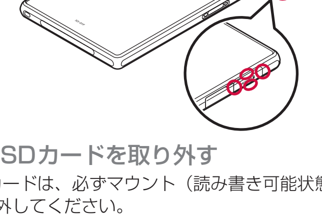
付録

microSDカードの取り付け／取り外し

■microSDカードを取り付ける

1 microSDカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、microSDカードの挿入方向を確認して、カチッと音がするまでまっすぐにゆっくりと差し込む
- microSDカードの金属端子面を下にして差し込みます。

2 microSDカード挿入口カバーを閉じて、○部分をしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認



■microSDカードを取り外す

microSDカードは、必ずマウント（読み書き可能状態）を解除してから取り外してください。

1 ホーム画面で[アプリ]▶［設定］▶［ストレージ］▶［SDカードのマウント解除］▶［OK］
- マウント解除を行うと、ステータスバーに「[アイコン]SDカードのマウントを解除済み」と表示され、microSDカードが読み書きできなくなったことをお知らせします。

2 microSDカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開き、microSDカードをカチッと音がするまで奥へ押し込み、microSDカードをゆっくり引き抜く
- ステータスバーに「[アイコン]SDカードが取り外されています」と表示されます。

3 microSDカード挿入口カバーを閉じてしっかりと押し、本端末とすき間がないことを確認

故障かな？と思ったら

- まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■電源

● 本端末の電源が入らない
- 電池切れになっていませんか。→P.5

● 画面が動かなくなり、電源が切れない
- 画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合は、ドコモminiUIMカード挿入口カバーのミゾに指先をかけてカバーを開く▶赤色のOFFボタンを約3秒間押し、本端末が3回振動した後に離すと本端末の電源を強制的に切ることができます。[電源]と音量キーの上を同時に約3秒間押し、3回振動した後に指を離しても本端末の電源を強制的に切ることができます。→P.7
※ 強制的に電源を切る操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

■充電

● 充電ができない（通知LEDが点灯しない、電池アイコンが充電中に変わらない）
- アダプタの電源プラグやシガーライタープラグがコンセントまたはシガーライターソケットに正しく差し込まれていますか。
- アダプタと本端末が正しくセットされていますか。→P.6
- ACアダプタ 04（別売品）をご使用の場合、ACアダプタのmicroUSBプラグが本端末や付属の卓上ホルダと正しく接続されていますか。→P.5、P.6
- 卓上ホルダを使用する場合、本端末の卓上ホルダ用接触端子は汚れていませんか。汚れたときは、端子部分を乾いた綿棒などで拭いてください。
- microUSB接続ケーブル 01（別売品）をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか。
- 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇して通知LEDが消灯する（充電が停止する）、充電が完了しない、または電池残量が減少する場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

■端末操作

● 操作中・充電中に熱くなる
- 通話中に、電波環境や通話時間によっては受話口周辺が熱くなることがありますが、異常ではありません。
- 操作中や充電中、充電しながらテレビ視聴や動画撮影などを長時間行った場合などには、本端末や内蔵電池、アダプタが熱くなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。

● 電池の使用時間が短い
- 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。
- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回の使用時間が次第に短くなっていきます。
十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

● タップしたり、キーを押したりしても動作しない
- 電源が切れていませんか。→P.7
- 画面ロックを設定していませんか。→P.10

● ドコモminiUIMカードが認識されない
- ドコモminiUIMカードを正しい向きで挿入していますか。→P.3

● 時計がずれる
- 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「日付と時刻を自動設定」「タイムゾーンを自動設定」にチェックが入っているかを確認し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。

● 端末動作が不安定
- お買い上げ後に端末へインストールしたアプリにより不安定になっている可能性があります。セーフモード（お買い上げ時の状態に近い状態で起動させる機能）で起動して症状が改善される場合には、インストールしたアプリをアンインストールすることで症状が改善される場合があります。
セーフモードを起動するには、電源を切った状態で[電源]を1秒以上押し、XPERIAロゴが表示されたら音量キーの下を長く押し続けてください。セーフモードが起動すると画面左下に「セーフモード」と表示されます。
セーフモードを終了するには、電源を入れ直してください。
電源を入れている状態で[電源]を1秒以上押す▶［電源を切る］をロングタッチ▶［OK］をタップしても、本端末を再起動してセーフモードで起動できます。
※ セーフモードを起動するときは、事前に必要なデータをバックアップしてください。
※ お客様ご自身で作成したウィジェットが消去される場合があります。
※ セーフモードは通常の起動状態ではありません。通常ご利用になる場合はセーフモードを起動しないでください。

● アプリが正しく動作しない（起動できない、エラーが頻繁に起こるなど）
- 無効化されているアプリはありませんか。無効化されているアプリを有効にしてから再度お試しください。

■通話

● [電話]をタップしても発信できない
- SIMカードロックを設定していませんか。→P.10
- 機内モードを設定していませんか。→P.16

● 通話ができない（場所を移動しても「[アイコン]」の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）
- 電源を入れ直すか、ドコモminiUIMカードを取り付け直してください。→P.3、P.7
- 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は[アイコン]を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
- 着信拒否の設定をしていませんか。
- 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

エラーメッセージ

● 通信サービスなし
- サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。
- ドコモminiUIMカードが正しく機能していません。
ドコモminiUIMカードを別の端末に挿入してください。機能するのであれば、問題の原因は本端末にあると考えられます。この場合は、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。
ドコモminiUIMカードを取り付け直すことで改善する可能性があります。

● 通常の通話はアクセス制御によって制限されています。
- 回線の混雑などにより通常通話音声サービスが受けにくい場合に表示されます。

● アクセス制御による通話制限です
- 回線の混雑などにより通常／緊急通話音声サービスが受けにくい場合に表示されます。

● 空き容量低下
- 本端末のメモリの空き容量が低下しています。このままご使用になられると一部機能やアプリケーションが動作しない場合があります。設定画面を起動して不要なアプリを選択し、［アンインストール］をタップしてアプリを削除してください。

スマートフォンあんしん遠隔サポート

お客様の端末上の画面をドコモと共有することで、端末操作設定に関する操作サポートを受けることができます。
- ドコモminiUIMカード未挿入時、国際ローミング中、機内モードなどではご利用できません。
- スマートフォンあんしん遠隔サポートはお申し込みが必要な有料サービスです。
- 一部サポート対象外の操作・設定があります。
- スマートフォンあんしん遠隔サポートの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

1 スマートフォン遠隔サポートセンターへ電話
[フリーダイヤル] 0120-783-360
受付時間：午前9:00～午後8:00（年中無休）
- 本端末からスマートフォン遠隔サポートセンターへ電話する場合は、ホーム画面で[アプリ]▶［遠隔サポート］▶［このスマートフォンから発信する］▶[電話]をタップします。

2 ホーム画面で[アプリ]▶［遠隔サポート］
- 初めてご利用される際には、「ソフトウェア使用許諾書」に同意いただく必要があります。

3［遠隔サポートの接続画面に進む］▶［同意する］

4 ドコモからご案内する接続番号を入力

5 接続後、遠隔サポートを開始

本端末のリセット

本端末の各種設定のリセットやダウンロードしたアプリを削除して、初期状態（お買い上げ時の状態）に戻すことができます。

1 ホーム画面で[アプリ]▶［設定］

2［バックアップとリセット］▶［データの初期化］▶［携帯電話をリセット］
- 「内部ストレージ内データの削除」にチェックを入れると、内部ストレージの内容（音楽、写真など）がすべて削除されます。

3［すべて削除］
- 本端末は自動的に再起動します。画面の指示に従って初期設定を行ってください。

❖お知らせ
- 本端末のリセットの詳細については、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

認証および準拠について

本端末に固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号を含む）について確認できます。

1 ホーム画面で[アプリ]▶［設定］

2［端末情報］▶［法的情報］▶［認証］

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買い上げ日』などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いします。

※ 本端末は、電話帳などのデータをmicroSDカードに保存していただくことができます。
※ 本端末はケータイデータお預かりサービス（お申し込みが必要なサービス）をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターにバックアップしていただくことができます。

アフターサービスについて

■調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書または本端末用アプリの『取扱説明書』の「故障かな？と思ったら」をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、本書表紙の「故障お問い合わせ先」にご連絡の上、ご相談ください。

■お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

● 保証期間内は
- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（液晶・コネクタなどの破損）による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 次の場合は、修理できないことがあります。
- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（microUSB接続端子・ヘッドセット接続端子・液晶などの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
※ 修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

● 保証期間が過ぎたときは
ご要望により有料修理いたします。

● 部品の保有期間は
本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後4年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、本書表紙の「故障お問い合わせ先」へお問い合わせください。

■お願い

● 本端末および付属品の改造はおやめください。
- 火災・けが・故障の原因となります。
- 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
次のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - 液晶部やキー部にシールなどを貼る
 - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
 - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

● 本端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。
- 銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。

● 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。

● 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。

● 本端末の次の箇所に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
使用箇所：送話口（マイク）／スピーカー、受話口／通知LED部

● 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

■メモリダイヤル（電話帳機能）およびダウンロード情報などについて

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェア更新

SO-01Fのソフトウェア更新が必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、ソフトウェアを更新する機能です。ソフトウェア更新が必要な場合には、ドコモのホームページにてご案内いたします。

❖お知らせ
- ソフトウェア更新について詳しくは、『取扱説明書』アプリまたは『取扱説明書（PDFファイル）』をご覧ください。

Androidバージョンアップ

本端末のAndroidバージョンアップが必要かをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードして、Androidバージョンを更新する機能です。
Androidバージョンアップが必要な場合には、ステータスバーの通知アイコン（Androidバージョンアップ）やドコモのホームページにてご案内いたします。
- バージョンアップを行うと、以前のAndroidバージョンへ戻すことはできません。
- 本端末の電池残量がフル充電の状態で行ってください。
- バージョンアップ中は電源を切らないでください。

1 ホーム画面で[アプリ]▶［設定］▶［端末情報］▶［Androidバージョンアップ］

2［バージョンアップを開始する］
- 更新ファイルのダウンロードが完了すると、本端末へインストールができるようになります。画面の指示に従って操作してください。

❖お知らせ
- Androidバージョンアップは、本端末に保存されたデータを残したまま行うことができますが、お客様の端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータは事前にバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、バックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承ください。
- Androidバージョンアップ実施後には、ホーム画面で［Playストア］▶[メニュー]▶［マイアプリ］などにより各アプリの更新確認を行ってください。アプリに更新がある場合、アプリ更新を行わないと動作が不安定になったり、機能が正常に動作しなくなったりする場合があります。

SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用できます。
- ● SIMロック解除は、ドコモショップで受付をしております。
- ● 別途SIMロック解除手数料がかかります。
- ● 他社のSIMカードをご使用になる場合、LTE方式では、ご利用いただけません。また、ご利用になれるサービス、機能などが制限されます。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ● SIMロック解除に関する詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

海外での紛失、盗難、故障および各種お問い合わせ先（24時間受付）

■ドコモの携帯電話からの場合

滞在国の国際電話アクセス番号 -81-3-6832-6600＊（無料）

＊一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※ SO-01Fからご利用の場合は、+81-3-6832-6600でつながります（「+」は「0」をロングタッチします）。

■一般電話などからの場合

〈ユニバーサルナンバー〉

ユニバーサルナンバー用国際識別番号 -8000120-0151＊

＊滞在国内通話料などがかかる場合があります。
※ 主要国の国際電話アクセス番号／ユニバーサルナンバー用国際識別番号については、ドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

● 紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。

● お客様が購入された端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。